

平成14年12月 検定試験

〔No.17〕 ABSのフェイルセーフ制御に関する説明として、適切なものは次のうちどれか。

- (1) システムの異常を検知した場合は、フェイルセーフ・リレー、ソレノイド・バルブ及びポンプ・モータの出力をすべてONにする。
- (2) ABS作動中に異常検知した場合は、故障箇所以外の作動をそのまま継続し、制御終了後に出力をすべてONにする。
- (3) センサ、アクチュエータ、ECU内部に異常が発生すると同時に、メモリしたダイアグノーシス・コードで異常と判断された場合は、ABSの動作を禁止し、ABSの働かない制御モードへ移行する。
- (4) IG2（イグニッション No. 2 電源）の電圧異常（上昇、下降）でABSの動作を禁止した場合は、電圧が正常と判断されてもイグニッション・スイッチをOFFにするまで通常制御へ移行しない。